

平成 23 年度第 1 回根室市市政モニター会議【記録】

1．日 時 平成 23 年 8 月 19 日（金）午後 6 時 30 分～午後 8 時 00 分

2．場 所 根室市役所 3 階 大会議室

3．出席者 【市政モニター】 13 名

【市 側】

市長、教育長、総合政策部長、総務部長、市民福祉部長、
水産経済部長、建設水道部長、教育部長、消防長、経営推進課長、
新病院建設推進・医師招へい室長

【会議進行】総務部長 【司 会】広報広聴主査

4．開会挨拶（市長）

平成 23 年の第 1 回目の市政モニター会議に、夜間の開催にも関わらずご出席いただきありがとうございます。今年は 20 名の方に市政モニターの委嘱をさせていただいた。

本年度の市政方針には 4 つの重点事項を掲げ、根室市の再生・再興への取り組みを進めている。

第 1 に、根室再興政策プロジェクトの推進で「産業活性化プラン」を基本に「生活安心・安らぎプラン」「みらい活力創出プラン」の 3 つのプランを策定し、本年度を「根室市再興政策プロジェクト」始動の年と位置づけ、人口減少の抑制とふるさと再興の具現化に向けての施策事業を展開の時間軸を早め、社会変動のスピードに即応していきたいと考えている。

第 2 に、協働のまちづくりと行財政改革の推進で、地方分権改革が具体的な進展を見せようとする中、「地域の総合力」が試される時代の到来を意味しているものであり、これまでの「協働のまちづくり」を深化させていくことが重要であり、また、市民活動の活性化と参加を促進し、限られた財源で最大の効果を上げるために、第 5 次行政改革を着実に推進していく。

第 3 は、市立根室病医院の医療体制の充実と建設の推進で市立根室病医院は、昨年 12 月から解体工事等が始まり、平成 25 年 8 月の完成を目指し工事が進められている。市内唯一の公的病院としての機能と役割を果たすためにも、医療スタッフの充実と安定的な体制の構築に取り組んでいく。

第 4 に、北方領土問題の戦略的施策の推進と強力な返還運動の展開であります。戦後 66 年を超えた現在も、いまだに具体的な進展がない領土問題ですが、「返還運動原点の地」として、これまでの経過と経験を生かし、新たな視点と戦略のもとで施策の推進が重要と考えている。

今月の 3 日に衆議院沖縄及び北方問題に対する特別委員会に参考人として出席し、北方領土問題で意見陳述の機会があり、市民皆さんや返還運動関係者の想いを率直に伝えとともに 1 日も早い解決に向けた強力な外交交渉と隣接地域の振興を加速的に推進するように訴えてきた。大きな進展があることを願っている。

人口は 7 月末で 29,286 人と減少し、人口減の問題や財政再建など様々な課題が山積みとなっているが、オール根室でことにあたれば打開できるものと確信している。

そして、今年 3 月 11 日の東日本大震災は、東北地方を中心に壊滅的な被害をもたらし、今も避難所での生活を余儀なくされている方が多数いる。根室市では、「根室市東日本大震災被災地等の支援に関する条例」を制定し、13 項目に及ぶ支援に努めているが、市民の皆さんからの支援物資の募集については、多くのご協力をいただいたことにお礼を申し上げる。

本日は、市政全般に渡ったご意見をいただきたいと思っているので、よろしくお願いいたします。

5．座席表により出席者の紹介

6．以下、会議詳細

市政モニターへのアンケート調査について

○モニター

運営要領にあるモニターのアンケート調査が、昨年は実施されていないが、今年はいつ行うのか。

●広報広聴主査

昨年は、実施しなかった。市が行う調査があればご協力を願うとともに、今年度は、簡易なアンケートとなるが実施する。

児童公園について

○モニター

児童公園は利用されている様子が見られない。平成 23 年度予算で整備が計上されているが、必要はあるのか。

●教育部長

児童公園の遊具が、サビで危ないなどの問題もあり整備の予算が付いている。児童公園は、児童会館と併設されているものが多く、地域の要望に応えられない状況にもある。できるだけ安全性を考えて整備を進めていきたい。また、児童会館の位置づけも、地域の希望に沿って進められるよう考えている。

児童会館の活用について

○モニター

サークルの活動場所がないとよく聞くが、廃止となった児童会館をサークルの活動の場として活用できないか。

○モニター

花園町会には会館がなく、児童会館の利用について市に申し出をしたと思う。町会に管理を任せ、サークル活動を含めて使用させてほしい。

●教育部長

花園町会からの要望は承っている。施設の老朽化の進んでおり、地域の要望に応えられるよう検討している。また、サークルの需要については把握しきれていないので、しばらく時間をいただきたい。

議員定数について

○モニター

議員定数について検討すると言われていたが、延び延びとなり次の選挙まで結果がでないのか。

●市長

次回の委員会で、協議されると聞いている。近々はっきりし皆さんに伝えられると思う。

ねむろ港まつり「千人踊り」について

○モニター

千人踊りに参加したが、道路の角になると行進が乱れるため方法を考えた方が良い。また、団体だけの参加ではなく、飛び入りなども参加できるようにしてはどうか。

●水産経済部長

毎年、港まつり開催後に反省会を開き改善を進めている。今回のご意見を、協賛会に伝え検討したい。

避難案内板について

○モニター

旧友知会館前に設置の避難案内板に示されている現在地が、取り壊している旧友知会館のままとなっている。撤去するなど検討してほしい。

●総務部長

早速、現場を見て対応したい。

担当課対応 平成 24 年度において、看板の一部書き換えとする。

児童小公園の草刈りについて

○モニター

旧友知会館に隣接する児童小公園の草が伸び、利用できない状況にある。

●総務部長

早速、現場を見て対応したい。

担当課対応 平成 23 年 8 月 23 日草刈り済み（管理の友知町会長と面談）

広報ねむろについて

○モニター

広報ねむろの記事に、誤字脱字が見られる。しっかりとした校正をお願いしたい。また、表紙がカラーとなっているが、経費節減の折、カラーの必要がないのではないか。

●総務部長

校正については、十分に注意いたしたい。表紙のカラーについては、市民の皆さんからの要望もあった。ご意見を参考といたしたい。

声の広報について

○モニター

音訳のボランティア「花あかり」の活動を行っているが、活動に対して市の理解を得ていることに感謝する。平成 24 年度からこれまでのテープからＣＤに変更のため準備を進めているが、リスナーの増員についてご協力願いたい。

●総務部長

協力をしていきたい。

明治公園憩いとふれあいの森について

○モニター

今年度の予算に明治公園整備が計上されているが、広いスペースの広場を設けたりするのか。

●建設水道部長

明治公園の整備についてはほぼ完了したが、アスレチックの跡地の活用など、再利用についての検討をしている。

若者への補助金について

○モニター

若者への補助金の活用についてのPRは、どのように行っているのか。

●総合政策部長

本年度から「根室再興政策プロジェクト」を本格的に始動させ、5カ年計画で「みらいの活力創出プラン」の目標として若者の活動への支援を掲げている。PRについては、根室市のホームページや報道機関などを通して行っている。若者に限るプランではないが、「人づくりまちづくり補助金」で、イベントなどの支援を行っている。

熊の目撃情報について

○モニター

熊の目撃情報が報道されるが、その写真が一枚も見ることがないため、本当にいるのかいないのか疑問に思う。追跡調査などはしているのか。

●水産経済部長

担当にも、写真などの情報を得るように指導はしている。標津町のNPO法人でGPSによるヒグマの追跡調査を行っており、槍昔、別当賀などに地区に入った場合は、地区に連絡するとともに報道機関への情報提供を行っている。牧の内地区についても目撃写真はない状況である。市民の皆さんに、被害がないよう対応に努めていきたい。

○モニター

冬に落石地区に熊が出て、根室十景の長節湖は立入禁止となっていたが、現在も禁止となっているのか。

●水産経済部長

現在も、立入禁止となっている。

専門学校誘致について

○モニター

専門学校誘致事業は、今どのように進んでいるのか

●総合政策部長

まだ具体的な進展はないが、平成24年度に向けて取り組んでいるところである。

根室での出産について

○モニター

根室で出産できないため、釧路で出産することになったが、出産に立ち会うことができなかった。根室で、早期に出産ができるようにしてもらいたい。

●市長

市立根室病院には、産婦人科医師が常勤し出産することは可能であるが、新生児をフォローする小児科医がいなかったため対応できない状況にあり、現在、小児科医を探している。出産についても、将来的に医師2名体制でできるように進めている。

市立根室病院の患者について

○モニター

市立根室病院が新しくなっても、研修医や看護師の対応がとても冷たく、患者が他の町に流れてしまう。

●市長

外来患者は1日に800人位で、その対応だけで大変である。重症患者等については、釧路・札幌にかかるケースもある。現在、医師は14名いるが、今後、小児科・内科の充実に努めていきたい。

根室市の認知症の把握と対策について

○モニター

根室市の認知症の人数は把握しているか。また、対策についてどう考えているか。

●市民福祉部長

65歳以上の方を対象に「高齢者実態調査」を実施し、現在65歳以上の高齢者は7,763人、全体の26.5%、根室市の人口の約4分の1が65歳以上となっている。このうち、要支援介護者の認定を受けている方が1,112人いる。残りの6,578人についてはアンケートを送付し、全体の68.5%の4,504通の返送があり、7月時点で約2,600人の集計をしたところ、アンケートの項目の物忘れ等に関する項目について、2,600人中600人が、物忘れが激しい自覚があると回答。また、具体的な治療を受けていたりしている方は20人しかいないことが分かった。このことから、600人近く認知症予備軍がいるのではないかと予想している。高齢人口の増加とともに、要介護者・認知症の方が今後増えていくといった状況である。第5期の介護福祉計画を作成中で、その中で十分に対策を練っていきたい。

災害備蓄品について

○モニター

新聞に載っていたが、災害時の備蓄用毛布がないというのは本当か。根室市の備蓄状況はどのようなになっているのか。

●総務部長

市内・群部地区の各避難所等に、毛布の備蓄はしてある。おそらく備蓄がないと言われていたのは食料のことと思われる。食料については、それぞれの店舗と契約していて、そこから運搬されることになっているが、「500年間隔地震」を想定し見直しが必要だと考えている。また、8月末には「津波ハザードマップ」を作成し、それを根室市全世帯に配布する。食糧についても、道路が寸断された場合を想定し、特に危険地域については、その避難所にあらかじめ配置して置くなどの対応を検討していく。これから予算を確保し、対応していきたいと考えている。

津波ハザードマップについて

○モニター

津波ハザードマップには、どこまでの情報が記載されているのか。

●総務部長

津波ハザードマップについては、津波による予想浸水層（どこまで浸水するかを色分けで表示するもの）、公共施設の位置、防災行政無線の位置、避難路、AEDの設置施設など、細かく図面

に載せている。想定地震の規模はマグニチュード 8.6、予想される震源地については根室沖から十勝沖、予想される津波の高さは ～8m、根室市沿岸まで津波が到達する予想時間は 17 分～34 分を想定したものをマップにしている。

スケートリンクについて

○モニター

育成協が作るリンクの用具を収納する小屋が老朽化しており、整備できないか。また、長靴アイスホッケーの開催でも、3 つのリンクが必要と考えるが。

●教育部長

国の補助によりアイスホッケーリンクのハウスは完成し、リンクもおおむね完成に近づき重機倉庫も新たに建設した。育成協のリンクについては、どのような整備が良いか、また、継続についても、この冬の活用で見極めていきたい。長靴アイスホッケー開催時のリンクの利用調整ができるのであれば、育成協との協議の中でこれからの方向を考えていく。

道路（駒場町）の洗濯物について

○モニター

オホーツク海側の駒場町から納沙布へ向かう道路のガードレールに、毎日家庭の洗濯物が干されていて見栄えが悪い。観光客も通る道なので、どうにかしてほしい。

●建設水道部長

その様子を把握していないが、道々なので道と協議しながら対策を考えたい。

北方領土返還要求根室市民大会について

○モニター

市民大会に 3 年連続で参加しているが、参加者の著しい減少を感じる。内容も、マンネリ化してきていると感じる。市民がもっと参加するよう、内容のリニューアルなどをしていくべきではないのか。

●総務部長

市民大会については、開催場所の変更や返還要求の大会ではあるが野外ということもあり、開催後に焼き肉などを行い、市民との憩いの場として活用した経過がある。最近は、内容もアトラクションなども大きくは変わっていない。市民がこぞって参加できるように、関係機関と協議を進めていきたい。

民生委員の選任について

○モニター

民生委員・児童委員は、どのように選任されているのか。

●市民福祉部長

町内会等の団体から推薦をいただき、選任している。任期は 2 年で、75 歳以上の再任は行っていない。

夏休み学習サポートについて

○モニター

夏休みサポートは小学生のみ行われているのか。中学生のサポートもできないものか。

○教育長

今年初めて実施したが、中学生が定員を超える 34 人の応募があり、小学生は 17 人の応募があった。夏休みサポートは、小・中学生を対象に実施されているが、中学生については部活や補習等の関係で日程調整が難しい。来年以降も、少しずつ形を変えて実施していきたいと考えている。

7．閉会挨拶（市長）

限られた短い時間でありましたが、活発にご意見をいただき誠にありがとうございます。第 2 回目のモニター会議は 2 月を予定しております。次回も、皆様のご出席をお願いいたしますとともに、会議に関わらずご意見等をお寄せいただきたいと思います。本日は、ありがとうございました。